学校番号	３１８

令和８年度　国語科

教科	国語科	科目	言語文化	単位数	３単位	年次	１年次
使用教科書	「高等学校　言語文化」　（数研出版）						
副教材等	プレミアムカラー国語便覧（数研出版）　力をつける言語文化（数研出版） 新精選古典文法（東京書籍）新精選古典文法準拠ノート（東京書籍） みるみる覚える古文単語 300						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・基礎的な国語力を身につけましょう。
・小説を読んで「読む能力」を向上させるとともに、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」や意思を伝えるための「書く能力」を身につけていきます。
・古典では、古文と漢文の作品に親しむとともに、正しく状況や心情を理解するための語彙力や文法の知識を身につけていきます。語句の意味や文法についても学習します。
・予習・復習をしましょう。予習では本文を読み、語句の意味調べや、話のテーマに関する事柄について調べるなどをして、復習では内容を振り返り、重要な事柄についてはメモに残しておくことが大切です。
・小テストや定期考査に向けて、家庭学習の習慣をつけましょう。
・提出物の期限は守りましょう。

2　学習の到達目標

（ａ）基本的な古語単語の意味、古文文法、常用漢字の読み書き、詩歌に用いられる語の意味などを正しく理解することができる。
（ｂ）文章の展開・構成をふまえ、文章の内容や登場人物の心情を正確に読み取り、自分の思いや考えを的確に表現することができる。
（ｃ）学習について自分で見通しをもち、自分の成果を振り返りながら粘り強く取り組もうとしている。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・言葉の特徴や使い方を知る ・外国文化との関係を知る ・作品・文章の背景を知る ・古典特有の表現を理解する ・古語と現代語の関連を知る ・文体変化の変遷を理解する ・読書の意義と効用を知る	・内容・構成・展開をとらえる ・内容を解釈する ・文章を評価する ・解釈を深める ・自分の考えを持つ ・表現事項を明確にする ・表現方法を工夫する	・自主学習の計画を立て、実行している ・自分の成果を反省し、次にどう活かすかを考え、新たな計画を立てている ・言語文化に対する興味・関心を持とうとする

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	古文の世界を楽しむ ［教材］ 宇治拾遺物語	a:古典特有の表現を理解する b[読]:内容・構成・展開をとらえる c:予習・復習を含め、積極的に授業に取り組んでいる	小テスト ノート点検 定期考査	ノート点検 定期考査	授業観察 ノート点検
	現代にも生きる教え ［教材］ 徒然草	a:作品・文章の背景を知る b[読]:解釈を深める c:予習・復習を含め、積極的に授業に取り組んでいる	小テスト ノート点検 定期考査	ノート点検 定期考査	授業観察 ノート点検
	和歌による心の交流 ［教材］ 伊勢物語	a:作品・文章の背景を知る b[読]:内容・構成・展開をとらえる c:予習・復習を含め、積極的に授業に取り組んでいる	小テスト ノート点検 定期考査	ノート点検 定期考査	授業観察 ノート点検
2学期	受け継がれる古文 ［教材］ 羅生門	a:作品・文章の背景を知る b[読]:解釈を深める c:予習・復習を含め、積極的に授業に取り組んでいる	小テスト ノート点検 定期考査	ノート点検 定期考査	授業観察 ノート点検
	仮名日記文学の原点 ［教材］ 土佐日記	a:作品・文章の背景を知る b[読]:文章を評価する c:予習・復習を含め、積極的に授業に取り組んでいる	小テスト ノート点検 定期考査	ノート点検 定期考査	授業観察 ノート点検
	平安宮廷文学の世界 ［教材］ 枕草子	a:作品・文章の背景を知る b[書]:表現事項を明確にする c:予習・復習を含め、積極的に授業に取り組んでいる	小テスト ノート点検 定期考査	ノート点検 定期考査	授業観察 ノート点検
3学期	日本語の中に生きる漢文 ［教材］ 入門	a:漢文の特徴を知る b[読]:内容を解釈する c:予習・復習を含め、積極的に授業に取り組んでいる	小テスト ノート点検 定期考査	ノート点検 定期考査	授業観察 ノート点検
	故事と成語 ［教材］ 漁夫之利・狐借虎威	a:外国文化との関係を知る b[読]:内容を解釈する c:予習・復習を含め、積極的に授業に取り組んでいる	小テスト ノート点検 定期考査	ノート点検 定期考査	授業観察 ノート点検

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入してください。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　30　）時間

・読むこと　…　（　75　）時間